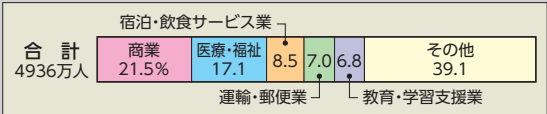
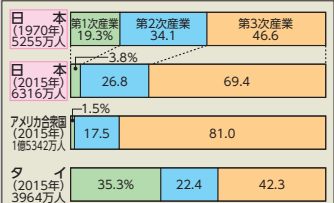


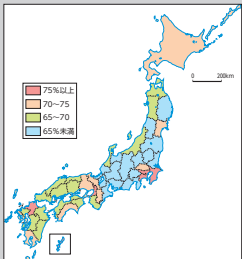
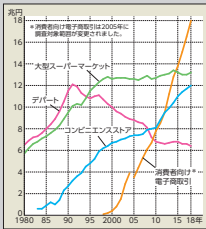
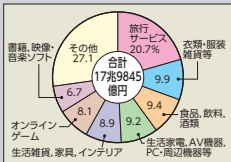
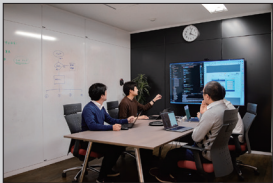
デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.162-163 日本の商業・サービス業
2. 目標
 - (1) 日本の経済の発展に伴い、産業別人口に占める第3次産業の割合が高くなっていることを理解できる。
 - (2) パソコンやインターネットの普及により、日本の商業やサービス業がどのように変化しているか考察できる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・日本の経済発展や都市部への人口集中、生活スタイルの変化などに伴い、商業やサービス業など、第3次産業が発展してきたことを理解している。
思考・判断・表現	・商業ではコンビニエンスストアや通信販売などが、サービス業では情報や医療・福祉サービスを提供する業種などが拡大していることを考察し、表現している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「多くの商業施設が集まる渋谷」の写真を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. サービス業や商業施設が集中しているのはどのような場所か予想し、学習課題への見通しを持つ。	 p.162 1 看板から読み取れる企業名や商業施設名を挙げてみよう。 サービス業や商業施設はどのような場所に集中するのか予想してみよう。	○ 「多くの商業施設が集まる渋谷」の写真を題材にし、看板から読み取れる企業名や商業施設名を挙げさせながら、本時への導入を図る。 ○ サービス業や商業施設が集中しているのはどのような場所か予想させる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
	学習課題：日本の産業の中心である商業やサービス業には、どのような特色や変化がみられるのだろうか。		
展開	3. 第3次産業にはどのような業種があるか理解し、第3次産業の割合が増加してきた理由を考える。 (1) 第3次産業とは (2) 産業別人口の割合の変化	 p.162 3 第3次産業とはどのような産業なのだろうか。  p.162 4 日本の産業別人口の割合はどのように変化したのだろうか。 なぜ、第3次産業の割合が増加してきたのだろうか。	◆ 第3次産業の就業者の内訳を参考にし、具体的にどのような職業があるか理解させる。 ○ 日本の産業別人口の割合の特色を読み取らせる。 ◆ 日本では1970年よりも第1次産業の割合が減少し、第3次産業の割合が増加したことに気付かせる。 ○ 第3次産業の割合が増加した理由を考えさせる。 ◆ 第二次世界大戦後、日本の経済発展に伴い、都市部への人口集中や生活スタイルの変化などにより、商業やサービス業などの需要が高まってきたことを理解させる。

展 開	4. 第3次産業の割合が高い都道府県を挙げ、その理由を考える。 5. 日本の商業の変化の特色を理解する。 (1) 小売業の変化 (2) 電子商取引の増加 6. 成長する新しいサービス業の特色を理解する。	 p.162 2 第3次産業の割合が高い都道府県を挙げてみよう。 なぜ、第3次産業の割合が高いのだろうか。  p.163 7 日本の小売業の販売額はどのように変化しているのだろうか。  p.163 8  p.163 6 電子商取引が増加している理由を説明してみよう。 インターネットを活用して商品やサービスを提供するメリットを、消費者と企業の立場から考えてみよう。  「ソフトウェアの開発」 近年、どのようなサービス業が成長しているのだろうか。	○ 第3次産業の割合が高い都道府県を挙げさせ、その地域で第3次産業の割合が高い理由を考えさせる。 ◆ 都市部は人口が多く、経済活動が活発なため、商業や金融業などが盛んであることや、北海道や沖縄では観光業が盛んなことに気付かせる。 ○ デパート・大型スーパーマーケット・コンビニエンスストアの販売額の変化の特色を読み取らせる。 ◆ デパートの販売額が減少し、大型スーパーマーケットやコンビニエンスストアの販売額が増加していることを理解させる。 ○ 電子商取引が増加している理由を考えさせる。 ◆ 技術の発達により、いつでも買い物ができ、自宅まで配達してもらえる利便性から増加してきたことを理解させる。 ◆ インターネットを活用したサービスは、消費者と企業の両方にメリットがあるため拡大していることに気付かせる。 ○ 近年、どのようなサービス業が成長しているか考えさせる。 ◆ ソフトウェアの開発や映像の制作の職種が成長しているほか、高齢化に伴い医療や福祉サービスを提供する職種が増えていることを理解させる。
整 理	7. 本時のまとめをする。 8. 学習課題への振り返りの活動を行う。	商業とサービス業では、それぞれどのような分野や業種が拡大しているのか、説明しよう。 「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。	◆ 商業ではコンビニエンスストアや通信販売などが、サービス業では情報や医療・福祉サービスを提供する業種などが拡大していることを説明できたか確認する。 ○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。